



まちづくりの将来像

町の将来像

会津文化の源流

人が輝き 夢が広がる 環境共生のまち

会津文化の源流

多彩な住民活動が活力を呼び起こし、保存する資源、水と緑など豊富な自然や伝統文化を活用して全国へ情報発信するまち

人が輝き

個性を大切にし、子どもから高齢者まで一人ひとりが尊重されるまち

夢が広がる

参画と協働によって、新しい発展をとげるとともに人材を育成するまち

環境共生

すべての分野にわたって人と環境にやさしいまち

本町は、緑豊かな森林やそれを源とする清流・阿賀川や宮川、長い年月によって築き上げられた田園風景など美しく豊かな自然に恵まれおり、会津若松市に隣接し、直通で首都圏と結ぶ鉄道駅に近接しているなど、都市との交流や緑に包まれた定住地、やすらぎの場として自然的・地理的優位性を有しています。また、磐越自動車道のスマートインターチェンジの整備を進めており、新たな発展の可能性も高まっています。

さらに、伊佐須美神社や会津本郷焼など多くの歴史・文化資源や、野菜、果実、花卉などに代表される高い生産性を誇る農作物に恵まれています。

こうした“会津文化の源流”としての特性を最大限に活かしながら、個性的な観光・レクリエーション機能の創造、地域の生活機能の充実、地域相互や広域的な連携の推進、農林業をはじめ地域産業の育成、福祉・子育て施策や定住対策の充実などを、住民と行政との協働のもとそれぞれが主体的に取り組むことによる“人が輝き”、そして住む人や働く人の“夢が広がる”、生活しやすく魅力的な人と環境にやさしい“環境共生”の会津美里町のまちづくりをめざします。

スマートインターチェンジ

ETC技術を活用した自動料金収受方式により、料金所の無人化、分散化を可能としたインターチェンジ。